

## 上三川いきいきプラザでラジオ体操！

8月7日、青空の下、元気に「ラジオ体操・かみたん体操」が行われました。

毎週土曜日、①午前9時20分～②午後1時～、上三川いきいきプラザ1階ウッドデッキで行われています。



## やしお幼稚園に歌う海賊団ッ！上陸

7月15日、やしお幼稚園に歌う海賊団ッ！が上陸しました。

園児たちは、歌う海賊団ッ！の歌声に合わせて元気いっぱい踊り、笑顔あふれる楽しいステージとなりました。



### わが町の★ 輝ける星

## ケガを乗り越え、夢の舞台へ!!

第103回全国高等学校野球選手権栃木大会の決勝が行われ、<sup>やなぎたたいが</sup>柳田泰雅さん（上三川中出身）が所属する作新学院が佐野日大を3-2で破り、10年連続16回目の甲子園出場を決め、7月27日、その報告に来庁されました。

栃木大会について「秋と春の県大会では優勝することができなかったこともあり、先輩方が築き上げてきた栄光を自分たちの代で止めてしまうのではという大きなプレッシャーを感じていました。また、昨年は、新型コロナウイルスの影響で大会が中止になり、先輩たちの甲子園に対する思いも一緒に背負って戦っていたので、優勝した瞬間は、正直ほっとして自然と涙が溢れてきました。」と笑顔で振り返ってくれました。

柳田さんは、キャプテンとしてチームを牽引してきましたが「高校2年生の冬にケガをしてしまい、夏の大会に向けて、これからという時期に野球ができない焦りや不安から、その時はもう正直終わったと思いました。」と話してくれました。それでも苦境を乗り越えられたのは「毎日支えてくれた家族や、必ず待っているからと常に声をかけてくれた仲間が存在が大きかった。みんなのお陰で今の自分があるんです。」と感謝の気持ちを伝えてくれました。

甲子園では「持ち味の走塁で貢献したい。チームのために役割を全うして、優勝旗を栃木に持ち帰りたい。」と意気込みを語ってくれました。

将来は「小針監督を目標に、指導者としても甲子園出場を果たしたい。」と話してくれた、柳田さんの今後の活躍に期待しています。

なお、甲子園では、大会6日目の8月19日、高松商（香川県）と対戦、柳田さんは代走で出場しましたが、惜しくも7-10で敗れました。



かみたんメールの登録はこちら  
t-kamitan-mail@sg-m.jp



人口と世帯【令和3年8月1日現在】(対前月比)

人口:31,209人(-21) 世帯数:12,291世帯(+6)

男性:16,012人(+5) 女性:15,197人(-26)